

岩手県立高田高等学校 広報



令和4年度第9号

# 八重の汐

技 訓  
至 誠  
錬 磨  
創 造

## 医療従事者との座談会

六月十五日(水)、三年対象保健講話の後、将来医療関係の仕事に就こうと考えている生徒達が、実際に医療に携わっている方々から直接お話を聞く座談会に参加しました。

この座談会のために、県立高田病院から、主任看護師の森田史様、看護師の新沼桃子様、理学療法士の亀井翔太様、主任管理栄養士の小山尚子様、医療事務として主査の大坂早苗様にご来校いただきました。森田様と小山様には保健講話の講師に続きご対応いただきました。

参加した生徒達は具体的なお話をお聞きし、自分の進路についてのイメージを明確化できました。ご助言いただきました県立高田病院の皆様、お忙しい中、誠にありがとうございました。



看護について学んでいます



海岸清掃スタート

## 大野海岸清掃及び避難訓練

六月十五日(水)の午前中、広田町の大野海岸で海岸清掃と津波発生時を想定した避難訓練が行われ、本校海洋システム科の生徒も参加しました。大野海岸での清掃活動については、震災以前から実施していたものです。

震災以前は、広田小学校、広田中学校(当時)、広田水産高校(当時)の児童生徒が参加しました。



理学療法について学んでいます



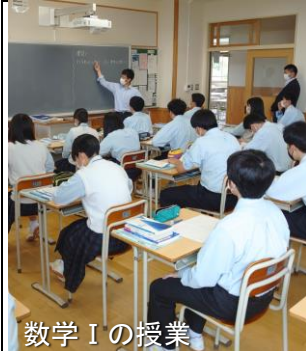
海藻ごみを海拾いました

児童徒と、地域の住民の方々が参加し行っていた一大イベントでした。震災後の実施は、今年度で四回目でした。広田小学校の児童と保護者の皆さん、本校海洋システム科の生徒が参加しました。今回は、七月十六日(土)に行われる三年ぶりの海開きに向けてプラスチック片や木の枝、打ち上げられた海藻ゴミ等を拾い集めました。



《訓練》大地震発生、ダンゴムシのポーズで身体を守っています

避難訓練は、清掃中に大地震が発生したとの想定により、令和二年度から始まったものです。本校の生徒が主導する



数学 I の授業

## 数学の研究授業

六月十六日(木)の二校時と三校時、数学の研究授業が行われました。研究授業は、二校時が普通科一学



《訓練》避難中

ことで小学生や保護者の皆さんと避難しました。避難先は、海岸から三百三十メートル離れた海抜二十一メートルの高台にある指定避難所・広田地区コミュニティセンターで、徒歩で避難しました。小学生の皆さんを主導しての避難訓練を経験し、高校生としての自覚も高まりました。

年で数学Ⅰ、三校時が普通科二年で数学Ⅱの科目で行われました。多くの見学者がいたため、いささか生徒達は緊張していましたが、一番緊張したのは授業者の方でした。



数学 II の授業



本校の公式ホームページにアクセスするQRコード



note における本校のページにアクセスするQRコード